

新しい具象絵画の展開 — 堺・泉州の画家たち —

豊かな地域文化の創造をめざす当館の活動の一環として、平成6年の小磯良平の絵画展示に続く第2弾の絵画展を開催いたします。今回は、

- ① 堺・泉州地域在住で
- ② 全国展やコンクールへの出品歴があり
- ③ 現代の具象絵画をみつめて創作活動を展開する

画家たちの作品、約30点を展示いたします。

熱い夏のひとときを、絵画鑑賞で楽しんでいただくとともに、地元の画家たちの息遣いを感じていただければ幸いです。

＜出品者（50音順）＞

赤穂多恵子 (あこう たえこ)	堺市向陵中町在住
浅井 義弘 (あさい よしひろ)	泉大津市松ノ浜町在住
岩本かずえ (いわもと かずえ)	堺市堀上緑町在住
小灘 一紀 (こなだ いっき)	和泉市光明台在住
橋本 賢一 (はしもと けんいち)	堺市百舌鳥赤畑町在住
藤本 正男 (ふじもと まさお)	岸和田市三田町在住
本田 年男 (ほんだ としお)	堺市熊野町在住

7/20 (土・祝) ~ 9/23 (月・祝)

※8月下旬に、一部展示替えをいたします。

開館時間：午前10時～午後5時

(入館は4時30分まで)

入館料：個人＝一般300円、高大生200円

小中学生・65才以上は無料

団体＝一般240円、高大生160円

(団体は20名以上)

月曜休館

(ただし、9月16日・23日は開館、

9月17日・24日は休館)

記念講演会

「人間は絵画をどのように描いてきたか」

9月1日(日) 午後2時～

講師：小灘一紀 (画家・日展会友)

場所：弥生文化博物館1階ホール

参加方法：当日午後1時より当館ロビーで

先着順で受付。定員170名。

※入館料のみで参加できます。

会場・主催：大阪府立弥生文化博物館

〒594 大阪府和泉市池上町443

☎0725-46-2162

JR阪和線信太山駅下車徒歩7分

南海本線松ノ浜駅下車徒歩20分